近畿ブロック長就任文章

平素は近畿ブロックの活動推進に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、令和2年5月にれん楽網でのweb総会にて電磁的方法による議決権行使にて開催されました令和2年度総会において滝本利生様の後任として、ブロック長に就任致しました岡村光一でございます。

現在、猛威を振るう新型コロナウイルス感染症はいまだ収束の兆しが見えず、東京オリンピックの延期をはじめ、多くのイベントが延期や中止となり、経済への影響は甚大なものがあります。私たち近畿ブロックの今年度の事業も中止に追いこまれ、再開のめどもたたずにおります。

その為、今年度の事業計画等は、今後の状況次第では計画通り業務執行できない可能性がありますが、今年度に計画している組閣案や事業計画をご報告致します。

今年度の組閣を検討するにあたり、会則並びに前年度の瀧本ブロック長の組閣や事業活動、3年後の令和5年度に近畿ブロックで開催する全国大会を見据え、成功を収められるよう現段階から準備することを念頭に入れました。また、会則の目的に沿い、瀧本ブロック長から受継ぐ事業を今後も発展させられるようにするため委員会を再編成し、５つに分けました。

１つ目は総務委員会です。伊山統括、武本副委員長を中心に近畿ブロックの多種にわたる業務を行っていただきます。各事業のサポートや他ブロックとの関係構築、新規事業やイベント等が発生した場合の対処等が具体的にあげられます。また、ブロック運営に必要な情報の提供やアドバイスも期待しています。

2つ目は広報委員会です。伊地知委員長、寺井副委員長を中心に近畿ブロックの広報活動にあたってもらいます。広報資料の作成やイベント時のマスコミ取材要請、特にSNSを通した情報発信を期待しています。

3つ目は社会貢献推進委員会です。小倉委員長、岡本副委員長を中心に社会貢献事業の計画を行ってもらいます。例年ブロック長の任期後半に出身地で大規模イベントを行っていますが、私の年度でも実施したいと考えております。またそれだけではなく、新型コロナウィルス感染症による今迄に経験したことがないような社会の危機的な現状で改めて思いますが、私たちの組織が社会に対して何ができるのかを常に検討し、何か起こった場合は都度、小さなことでもいいので社会貢献活動を企画立案してもらいたいです。

４つ目は情報委員会です。山本委員長と川下副委員長、ITアドバイザーの尾崎委員を中心に情報基盤整備に努めていただきます。具体的には各青年部事業のデータベース化です。フォーマットに各青年部事業の情報を記載し集積することで、各府県青年部が新規事業を行うときに参考にできるようなものを作りたいです。

具体例ですが、小規模なイベントをしたいときに、検索で「３人」・「予算一万円」等のキーワードで検索すると、京都で以前実施した「さんぱいクイズ」のデータがでて詳細がわかる。クイズの内容や印刷物、対象年齢、いくらのお菓子配ったなど、参考にできるものが瞬時に検索できて利用できたら便利じゃないかと思いました。施設見学バスツアーを行いたいと思ったら、「施設見学」・「バス」などで検索し、過去実績や予算、人員、行先、参加者等が表示されたら便利ではないか。カンファレンスで会員拡大や人員不足の話があったので、少しは各青年部や事務局の負担が減るのではないかと考え思いつきました。

それ以外にもウェブ会議の普及に伴い、ツールの選定やアフターコロナの新しい社会情勢に則した情報伝達方法の考案をお願いします。

５つ目は全国大会準備委員会です。近畿での全国大会は３年後ですが、成功を収めるには今から準備しておかなければなりません。西村委員長、片渕副委員長を中心に梅﨑全国監事の助言をいただきながら全国大会成功のための知見を広めてもらいたいです。全国幹事会や九州ブロックの全国大会実行委員会へ適宜出席し、人脈を広げ九州ブロックでの全国大会の活動をつぶさに記憶してほしいです。

以上の５つの委員会を柱として今年度は活動していきたいと思っております。申し遅れましたが総会・賀詞交歓会・スポーツ交流会は持ち回りの各府県青年部で対応していただき、総務委員会がサポートする形にしたいと思います。また、近畿ブロックの幹事は非常に結束が固いと感じておりますが、全国大会を見据え、近畿ブロックのすべての会員と知り合う機会を作り、関係を築く必要があると感じております。各府県で行っている代表的な事業の一つにぜひ私を呼んでいただき、各青年部を知る機会、そして交流の機会を与えてもらえたらありがたいです。

最後になりますが、歴代のブロック長の方々が築きあげられた伝統を守り、さらに魅力的で活発な近畿ブロックを目指して取り組み、皆さまと一緒に盛り上げたいと存じます。

ご支援・ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。